



HPはコチラ



のがき 野垣あきこと まちづくりカフェ

2025年11月26日 №237 連絡先 090-9293-8710 ご相談もどうぞ！

第4回定例会 党区議団の要望が実現

補正予算で擁壁アドバイザー派遣事業の経費を計上

補正予算(第4号)の概要

■長期継続契約に係る労務費の変動を反映した契約金額の変更 4,677万2千円

- 令和6年度までに契約した長期継続契約のうち9件
- 労務費に労働報酬下限額の上昇率を反映

■保育施設・介護サービス事業所・障害者通所施設への物価高騰支援 7,342万3千円

- 食材費及び光熱費の補助について、10~12月の3カ月分の追加経費を計上

■擁壁アドバイザー派遣事業 242万円

- 老朽化した擁壁の改善に向けて、擁壁工事等に精通する専門家を派遣
- 現地調査と改善案の概略について提案・助言
- 事業規模 25件(12月下旬~)
- 派遣対象者は、擁壁の改善を検討している所有者等
- 対象の擁壁は次のいずれか

- 高さ2m超の擁壁
- 高さ0.8m以上で道路等に面している擁壁

区立施設などの保守管理業務は、数年間にわたる長期継続契約が結ばれており、契約時には将来の物価変動を見込んだ人件費が設定されています。しかし、この間の急激な物価高騰は、当初の見積もりを大きく上回り、現場で働く方々の賃金に物価上昇が反映されないという問題が生じていきました。

前回の定例会で、党区議団が一区質問でこの問題を取り上げ、是正を求めたところ、区は、物価上昇分を反映できるよう基準を見直し、契約変更を行うとの方針を表明していました。

今回の補正予算への計上は、その対応が具体化されたものです。補正予算には、新規事業として、擁壁アドバイザー派遣事業の経費が計上されました。

11月19日から12月10日まで、杉並区議会第4回定例会が開催されています。本定例会で岸本聰子区長から提案された、一般会計補正予算(第4号)の概要を紹介します。

党区議団の提案 長期契約の労務費に物価上昇反映

福祉施設への物価高騰対策

この他、物価高騰対策として、都の支援の対象外となっている公設民営の認可保育所制度に加え、専門家の派遣や相談体制の強化を提案しており、その一部が実現したものです。



ご覽になります
動画とその資料から
以下の中見
ご覽になります

補正予算の詳細は、
以下の区長記者会見
に対するための10~12月分の追
加経費が計上されました。

に対し、食材費や光熱費を補助するための10~12月分の追加経費が計上されました。



申請はお済みですか？

防災・防犯選べるカタログの申し込み 12月10日まで延長



防災・防犯用品配付事業センター
☎ 0120-651-025

月～金の9時～5時(土日祝・年末年始を除く)
※11/30(日)までは土日も営業

防災・防犯用品配付事業の相談窓口
杉並区役所本庁舎 西棟 6 階 防災課前
月～金の 9 時～午後 5 時(土日祝を除く)
※12/26(金)まで

原田あきら都議事務所

弁護士による法律相談

**毎週 水曜・金曜
14時～16時**



届けまでは、おおむね4か月程度かかります。

ご自宅に届いたカタログ冊子
が見当たらない場合は、カタログ冊子の内容を以下か
らPDF版でご確認い
ただけます。

カタログには、災害時に開設
される震災救援所や給水所など
が確認できる「杉並区防災マップ」
や「水害ハザードマップ」、
特殊詐欺の手口と対策、防犯・防
災関連の補助金等の役立つ情報
も掲載されています。



あわいの部屋

チリといえば、資源や高い食料自給率、天文台も有名だ。その後の軍事クーデター等の糺余曲折を描いた続編も。2006年には女性大統領が誕生。日本から遠く離れた国だが興味深い。

チリで1970年に誕生した社会主義アジェンデ政権を記録した映画「最初の年」を観た。労働者や農民、先住民へのインタビューは希望に沸き、エネルギーを感じさせる。そして炭鉱での労働時間は一日6時間になつた、という労働者の証言など、農場や工場の管理・運営を海外資本から働く者の集団に移行。富は海外ではなく自分たちの国に、とのシンプルな政策が分かりやすく、団結を生み出した。